



令和7年9月1日
加茂市立須田中学校 学校だより 第6号

アカシアの花

～ 夢・希望・志のある学校 ～



生徒会スローガン

2学期のスタートに寄せて

校長 片桐 隆

夏休みが終わり、また皆さんと学校で再会できることを心から嬉しく思います。それぞれにさまざまな活動に取り組み、ひとまわり成長した様子が見られ、頼もしく感じています。今日から新たな学期が始まります。始業にあたって、3つのことをお話ししたいと思います。

1つ目です。この2学期には大きな行事や取り組みが数多くあります。体育祭や文化活動、新人大会、学習発表会、生徒会選挙、そして2回の定期テスト。どの活動も、準備と努力が求められます。それぞれが自分の役割を果たし、前向きに挑戦していきましょう。皆さんの積極的な姿勢に期待しています。

2つ目です。1・2年生の皆さんへ。先輩たちの姿から多くのことを学びながら、自分たちの1年後や将来の目標について考える良い機会にしてほしいと思います。生徒会選挙もあり、学校の一員としての自覚がより一層問われる時期です。どうか毎日を大切に、実りある学校生活を送ってください。

そして3年生の皆さん、いよいよ進路を見据えた準備が本格的になってきます。今の自分を見つめ、これからどう進んでいくのか、しっかりと考えなくてはならない時期に入りました。受験や将来に向けて努力する日々が始まります。「もっと早く始めていればよかった」と思う前に、今日から1歩ずつ前進しましょう。小さな努力の積み重ねが、大きな成果につながります。

また、進学や卒業は人生のゴールではなく、新たなスタート地点でもあります。これからの進路や夢に向かって、残された約6ヶ月を有意義に過ごしてほしいと願っています。

3つ目です。学校生活全体についてです。これまで通り、皆さんが互いを思いやる気持ちを大切にしてほしいです。「優しさ」「居心地の良さ」「認め合い、支え合う関係」は、学校をより良くするための大切な要素です。ちょっとした思いやりの声掛けや行動が、大きな力になることを忘れないで生活してほしいです。

困ったことがあれば、いつでも先生方に相談してください。2学期も力を合わせて、充実した学期にしていきましょう。皆さんの健やかな成長を楽しみにしています。

夏休みなのに！宿題が…？

夏休みが終わりました。長期の休みの間、ご家庭を中心に生活リズムの管理や見守りをしていたことと思います。大きな事故などもなく、全員が元気に登校してくれたことを大変うれしく思っています。保護者の皆様には、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、夏休みに入ったばかりの頃、ある生徒さんに「夏休みなのに、どうして宿題があるんでしょうね？」と尋ねてみたことがありました。きっと、「校長先生なのに、どうしてそんなことを聞くの？」と不思議に思ったことでしょうか。私が思うのはこういうことです。「たしかに、夏休みは遊んだりリラックスしたりする、とても大切な時間です。しかし、長いお休みの間にまったく勉強をしないと、これまで覚えたことを忘れてしまうこともあります。人間は“忘れる生き物”ですから。宿題は、“忘れないためのちょっとした頭の運動”のようなものだと考えています。たとえば、運動部の人々が毎日走ったり筋トレをしたりするのと同じように、勉強も日々少しずつ続けておくことで、休み明けにスムーズに再開することができると思います。

もちろん、夏休みのすべてを勉強に費やす必要はありません。遊んだり、好きなことにじっくり

り取り組んだりすることも、とても意味のあることです。宿題も、そうした夏休みの活動の一部として、うまく計画を立てて取り組んでくれていたのではないかと感じています。

夏休みの宿題についてのご家庭での学習サポートについて

夏休みの学習において、ご家庭での関わり方について、以下のようなことがあれば、少し参考にさせていただければ幸いです。

- 「夏休み何で学習するのか、気持ちは分かるよ」と共感してあげる
→ 子どもたちの抵抗感が和らぎやすくなります。
- 宿題の目的を、「学力を維持するため」「将来の自分のため」などと伝えていただく
→ 納得しやすくなります。
- 宿題を「頭のストレッチ」や「学習習慣を保つためのウォーミングアップ」と捉えるといいよね！と声掛けをしていただく。→ 勉強へのイメージがポジティブになります。
- 「遊び」や「自由研究」も大切だと伝えていただく。
→ バランスの取れた過ごし方だと実感できるようになります。
- 「今日、宿題やった？」と聞くのではなく
→ 「今日、どれくらい宿題進んだ？計画的にできるといいね」と声掛けしていただく。
→ 自主性を引き出すきっかけになると思います。
もちろん、子どもによって感じ方や反応はさまざまです。保護者の皆様には、お子さんの性格や様子に合わせて、柔軟に対応していただければと思います。
中学生は、大人になる一歩手前の時期です。時には、いろいろなことを言われると反発したくなる年頃でもあります。ですが、将来の夢や目標が見えてくると、学習への意欲や意識も自然と変わっていくことがあるようです。夏休みは終わりましたが、今回のご経験が、次の冬休みなどの過ごし方の参考になれば幸いです。

部活動がもたらす生徒の皆さんの成長と価値

8月初旬にNHKで放送していた部活動について研究していた番組についてです。東京国際大学のトーマス・ブラックウッド教授の研究の番組でした。高校生を中心にしたアンケートや聞き取りをした研究です。その番組について、まとめてみました。また、須田中学校の部活動についても、考えてみました。まとめさせていただいた以外にも、多様な価値があると思いますが、お読みいただければと思います。

1. 部活動の本質

ブラックウッド教授は、日本の部活動を「技術の向上」だけでなく、「人格形成・価値観・社会性を育む教育文化」と捉えています。全国3,700人の高校生アンケートでも、部活動経験者は未経験者よりも自己肯定感が高い傾向が確認されたそうです。

2. 共通して大切にされること

- ・礼儀と思いやり → 挨拶、敬語、仲間との信頼関係
- ・努力と姿勢の価値 → 勝敗だけでなく、日々の取り組みや過程に意味を見出す
- ・裏方の重要性 → 試合や舞台を支える役割も青春の宝物
- ・全人教育の場 → 学業と並び、心身両面で成長できる

3. 須田中学校の各部活動の特徴と魅力について

○男子卓球部

- ・少人数でも実力や戦略を磨ける個人競技要素と、団体戦でのチームワークが融合できる。
- ・礼儀や集中力、瞬時の判断力が鍛えられる。
- ・試合に出られない時期も、練習やサポートで仲間と共に成長できる。

○女子バレーボール部

- ・声掛けや連携が不可欠なスポーツで、協調性と瞬発的な判断力が育つ。

- ・失点や敗戦から学ぶ「切り替えの早さ」や「気持ちの立て直し」が身に付く。
- ・チームの雰囲気作りや応援など、コート外での貢献も大きな価値が生まれる。

○吹奏楽部

- ・異なるパートが一体となるチームワークとコミュニケーション力が向上する。
- ・自主練習や役割分担で自主性・責任感が育まれる。
- ・本番の達成感や人前での経験が自信に直結する。
- ・集中力・譜面読解力などが学業にも好影響がある。

4. 保護者の皆様へ

- ・部活動は進路や成績だけでは測れない人生の財産を子どもに与えます。
- ・勝敗や結果以上に、「どう取り組んだか」「仲間とどう関わったか」が成長の鍵です。
- ・応援や見守りは、子どもにとって大きな励みになります。よろしくお願いいたします。

◎まとめのメッセージ

3つの部活動、卓球・バレーボール・吹奏楽。種目は違っても、部活動で得られるのは「人と関わり、成長する力」だと思います。技術だけでなく、礼儀・責任感・仲間との信頼が、未来を生きる力になります。地域クラブ等も、同様だと考えます。しかし、年間を通じての活動があり、体力的・時間的な負担も生じているとは思いますが、そうであっても、部活動や地域クラブ等で活動する価値は、その負担をも感じさせない、とても大切にしているものがあると言えるのではないのでしょうか。ご家庭でも、このことについて、話題にさせていただき、話し合っただけであればと思います。

夏休み中の部活動や活動の報告

○卓球部

- ・三条地区卓球選手権
 - Bクラス NOさん 優勝
 - Bクラス NIさん 2位
 - ・県ガジェット大会三条地区大会
 - ダブルス NOさん・NIさんペア 3位
 - シングルス NOさん 3位
- 9月6日県大会に出場決定 大変おめでとうございます。素晴らしい結果でした。
 ※1年生も4月から5ヶ月間、頑張った成果が出ていたと聞いています。

○全国空手道大会

8月9日（土）10日（日）に、東京の日本武道館で行われた空手道大会に、1年生の2人が出場しました。結果は、以下のとおりでした。

- N.Hさん ベスト4
- K.Kさん ベスト16 大変おめでとうございます。素晴らしい結果でした。

○サマースクールへの参加について

8月5日（火）から7日（木）までの3日間、加茂市社会福祉協議会が主催するサマースクールが、加茂市役所を中心に開催されました。須田中学校からは、1年生4名、2年生4名の計8名が、日によって分かれて参加しました。サマースクールでは、以下のような多様な講座が行われました。

- ・認知症についての学習
- ・防災体験
- ・レスキュー食（災害時の食事）の体験
- ・施設訪問

- ・盲導犬についての学習
- ・要約筆記についての体験

参加した生徒たちの感想文には、「今日学んだことを、明日からすぐに生かしていきたいです」と書かれており、大変頼もしく感じました。学校ではなかなか学べない貴重な内容を、実際に体験を通して学ぶことができたことと思います。

また、社会福祉協議会の代表である志田紀子様からは、「お忙しい中、須田中学校の生徒さんたちは、一生懸命に、そして積極的に参加してくれました。お疲れさまでした。そして、ありがとうございました。来年もぜひ参加していただきたいです」との温かいお言葉をいただきました。このように評価していただけたことは、私たちにとっても大変嬉しいことでした。

○「加茂市こども議会」が行われました

8月19日（火）、加茂市役所5階の議会室にて、「加茂市こども議会」が開催されました。当日は、須田中学校出身の藤田市長様をはじめ、市議会議員の皆様にもご出席いただきました。

今年度は中学生だけが参加する会議で、昨年度は小学生のみで行われたそうです。本校からは、1年生の K.K さんと W.M さんの2名が参加しました。実際の市議会のような形式で行われ、事前の準備もしっかりと行った上で、本番に臨んだそうです。

当日は、担任先生方も見学を訪れ、2名の活躍を見守ってくださいました。

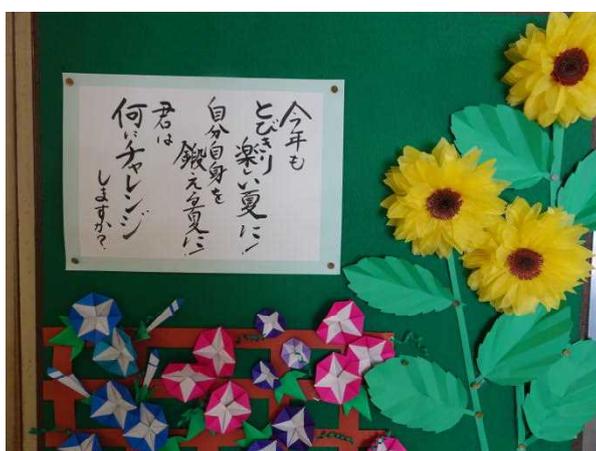
大変貴重な経験となったことと思います。生徒が市議会の体験をできましたこと、藤田市長様、市議会議員の皆様にも心より感謝申し上げます。参加した生徒の皆さんも、本当にお疲れさまでした。保護者の方々からもご協力いただきまして、ありがとうございました。



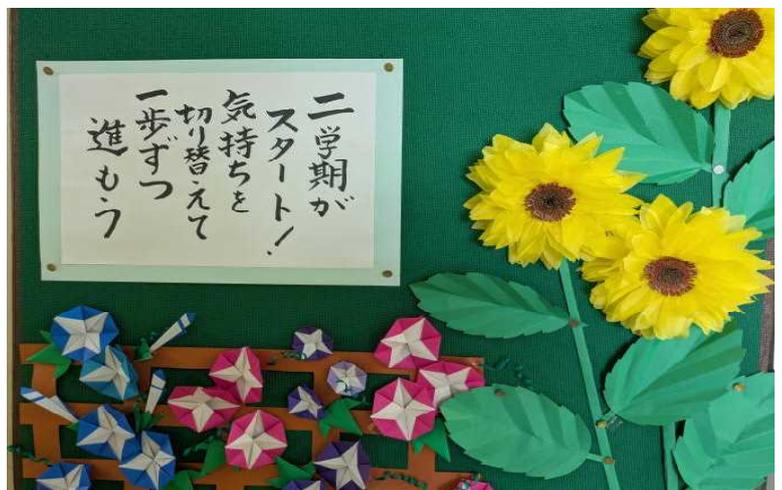
8月20日（水）子ども議会について
三条新聞に掲載された様子



夏休みの学習会の様子
黙々と取り組んでいました



生徒の皆さんは、何を鍛え、
何にチャレンジしましたか？



スクールアシスタント高井先生の書